

ペット館ニュース11月号

アクアニュース

11月に入り冬らしくなってきました。観賞魚や飼われているご本人様も寒さに対する準備をお忘れなく！今月のイベントは11/10より高級金魚クジ、1回500円、50回限定が始まります。もちろん、空くじなしでございます。楽しみに！詳しいことは東開店ペット館スタッフまでお気軽にどうぞ！

鳩宿

今月は今が旬の「蝶尾(ちょうび)金魚」のご紹介です。この金魚、見た目は「出目金」に似ていますが最大の特徴は名前のもある通り、尾の部分が上見で見ると蝶が羽を広げたように見えます。上物になると、とても優雅に見えます。最近では更紗柄や三色柄など人気があり、ビオトープや池などで飼育されている方に人気があります。横見でも出目金とは違う美しさが垣間見ることができそうです。きたやまでは弥富産や大和郡山産など国産上物蝶尾が入荷しています。場所はらんちゅうコーナーの下にあります。是非、蝶尾金魚の優雅な舞を堪能してください。



坂上

今月ご紹介するのは魚ではなく、コトブキ工業の「ろかジャリ」です。砂利でありながらろ過もしてくれる優れものです！キャッチフーズは(水の汚れを吸い取り、水草の栄養にかえる)とメーカーさんの自信の表れになっております。また、茶ゴケが出にくい、アンモニアなどを吸着、ペーハーを安定させるなど。機能は本当に優れものです。そして、ろ過材としても使えらなっています。種類はスタンダードと細目があり、1ℓタイプ(小型容器に適した量)で778円、2ℓタイプ(30cm水槽に適量)で1213円、4ℓタイプ(40~45cm水槽に適量)で2243円、8ℓタイプ(60cm水槽に適量)で3280円となっています。砂利の中では一押しです！



谷口

2018年11月にご紹介するのは
アマビズス・バルテリー
です！



アマビズスの仲間は弱光・低温に耐えやすい特徴があります。その為、照明やヒーターを設けられない飼育環境でも育てやすいので、屋外飼育のメダカ・金魚にお勧めです。



↑ 流木

「アマビズス」の仲間が一番特徴的なのが流木や岩などに根を張る(絡み)ことである。干渉や生糸で根と株を巻き付けて根付かせよう。



↓ 岩

バルテリーは大型種ですが、中型種の子ナ、小型種の子ナへの取扱いもございます。水草コーナーへぜひお越し下さい！

河野

今月は一癖ある甲殻類のご紹介です。まずは海水より「モンハナシャコ」強力なパンチで獲物をしとめることで有名な生き物です。パンチの威力は強力で、ガラス水槽だと割られてしまう恐れがあるので厚めのアクリル水槽での飼育がオススメです。隠れ家の作れる環境を整えてあげれば飼育は難しくありません。次は「ソデカラッパ」です。石ころのような姿をした海水性のカニになります。可愛らしい姿をしていますが、ハサミの力はかなり強く、好物の巻貝をみつけると殻を割って器用に中身を食べます。砂に潜るのが好きなので、水槽には体を隠せるぐらい厚めに砂を敷いてあげると落ち着きやすいです。ご紹介した2匹以外にも変わった生き物たちが盛りだくさんの海水魚コーナーになっておりますのでぜひぜひお足をお運びください。